

住友理工、AXIA EXPO 2025 に出展

～「薄膜高断熱材：ファインシュライト・断熱テキスタイル（開発品）」を展示～

住友理工株式会社（本社：名古屋市中村区、代表取締役 執行役員社長：清水和志）は、6 月 4 日（水）～6 日（金）に Aichi Sky Expo（愛知県常滑市）で開催される「AXIA EXPO 2025」に出展します。

 AXIA EXPO 2025

「AXIA EXPO（アクシア エキスポ）」は、スマートシティの実現に資する技術・製品を一堂に集めた産業展示会です。今回、本展示会では、「水素・アンモニア」「次世代型スマートシティ」「GX（グリーン・トランスフォーメーション）」「スマートファクトリー」の分野を中心に各種技術や製品が展示されます。

当社は本展示会にて、生産管理・製造現場の先進化・効率化をテーマとした技術やサービスを展示する「スマートファクトリー展」にブース出展します。当ブースでは、1mm 以下の薄さにおいても断熱効果を発揮し、複雑な形状でも施工・貼付が可能な柔軟性を特長とする「薄膜高断熱材：ファインシュライト®」を展示予定です。今回、ファインシュライトの技術を応用した開発品「断熱テキスタイル」もご紹介します。

<開催概要>

展示会名	AXIA EXPO 2025
会期	【リアル会期】6 月 4 日（水）～6 日（金） 【オンライン会期】5 月 28 日（水）～6 月 13 日（金）
会場	Aichi Sky Expo
ブース No.	D-16

＜展示品紹介＞

>> 薄膜高断熱材：ファインシュライト

高分子材料技術を応用し、空気が動けないほど微細な、ナノサイズの細孔を持つ高断熱フィラー（シリカエアロゲル）を塗料化しました。不織布、成形樹脂などの基材にコーティングすることで、静止空気以上の高断熱性を発揮します。今回展示予定の断熱テキスタイルは、ファインシュライトの特徴の1つである基材を選択することができるという点に着目して製品開発を行っています。ファインシュライトはモビリティにおいて車室空間の冷暖房効果を高め、燃費・電費向上による航続距離の延長に貢献します。製造現場においては、炉などの熱を利用する設備の外側に貼付することで放熱を抑え電力使用量およびCO₂排出量の削減が可能です。



上：ファインシュライト（量産品）

下：断熱テキスタイル（開発品）

以 上

※「ファインシュライト」は、住友理工の登録商標です。

―― 住友理工について ―――

住友理工は1929年に創業し、名古屋市中村区に本社を置くモノづくり企業です。2014年に東海ゴム工業から社名を変更しました。自動車（モビリティ）分野では、振動を制御する世界トップシェアの防振ゴムのほか、ゴム・樹脂ホースや、ウレタン製の制動音品・内装品を製造。自動車部品の開発で培った技術を生かし、インフラ・住環境、エレクトロニクス、ヘルスケアの各分野でも事業を展開しています。世界20ヶ国以上に広がるグローバルネットワークを活用して、“Global Excellent Manufacturing Company”を目指しています。

リリースに関するお問い合わせ先
住友理工株式会社

広報IR部／〒450-6316 名古屋市中村区名駅一丁目1番1号 JPタワー名古屋
tel 052-571-0259 e-mail product.info@jp.sumitomoriko.com <https://www.sumitomoriko.co.jp/>